

CAP16 鼻炎喘息

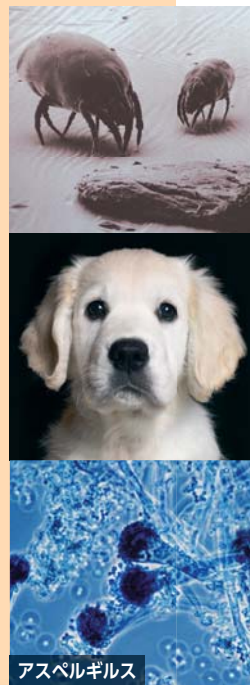
項目コード
2440

季節性アレルゲン

スギ	2-4月
ヒノキ	3-5月
ハンノキ	1-5月
カモガヤ	5-8月
ブタクサ	8-10月
ヨモギ	8-10月
ガ	初夏・秋
ユスリカ	初夏・秋

通年性アレルゲン

ハウスダスト 1
ヤケヒョウヒダニ
ネコ皮膚
イヌ皮膚
カンジダ
アスペルギルス
アルテルナリア
ゴキブリ

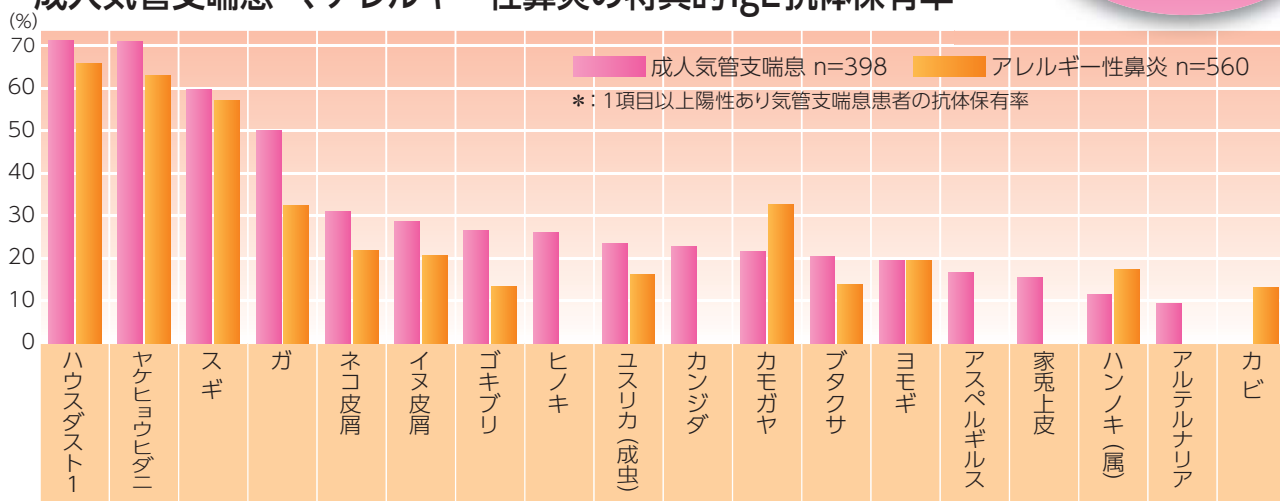


検査要項 必要検体量 血清 1.2mL 保存方法 冷蔵

- Evidenceに基づいた項目選択 いずれも重要な16種類
- 年間を通じて適用 患者様の感作状態を見るのに最適

感作率の高い
重要アレルゲンを
網羅しています!

成人気管支喘息^{*}、アレルギー性鼻炎の特異的IgE抗体保有率^{1,2)}



1) 足立満ほか; アレルギー・免疫 13(4),548-554,2006 2) 奥田穂ほか; 日耳鼻 105:1181-1188,2002

CAP16アトピー

項目コード
2460



アルテルナリア

吸入系アレルゲン

ハウスダスト 1

ヤケヒョウヒダニ

スギ

動物上皮マルチ

イヌ皮膚 ネコ皮膚
モルモット上皮 マウス
ラットの5種混合

カビマルチ

カンジダ、アスペルギルス、
アルテルナリア、ペニシリウム
ヘルミントスポリウム、
クラドスポリウムの6種混合

食餌系アレルゲン

卵白 ★

ミルク ★

小麦 ★

ピーナッツ ★

ソバ ★

大豆 ★

カニ ★

エビ ★

イクラ ★

マグロ ★

キウイ ★



検査要項

必要検体量 血清 1.2mL

保存方法 冷蔵

★食品表示義務項目 ★食品表示奨励項目

● Evidenceに基づいた項目選択 いずれも重要な16種類

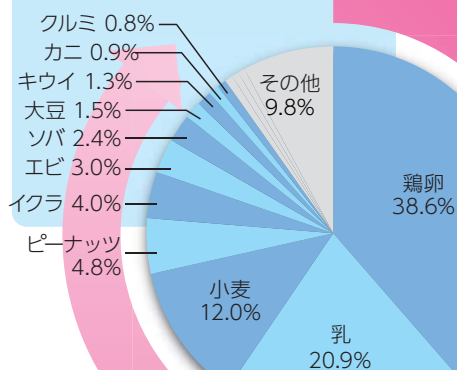
● 食物依存アレルギーにおいて小児から成人まで適用

食物アレルギー
または
ショック症状における
発症頻度の高い
原因食物を選択

約90%をカバー

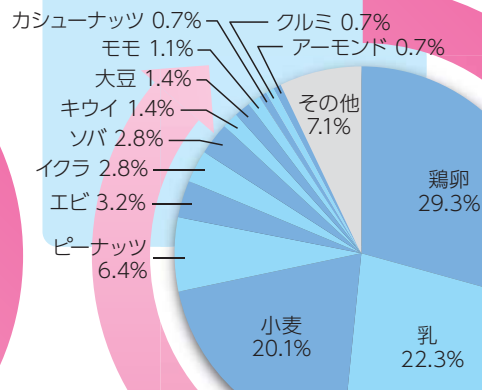
食物アレルギーの 原因食物の頻度

(n=2501)



ショック症状を呈した 原因食物の頻度

(n=283)



厚生労働科学研究平成20年モニタリング調査：摂取後60分以内に症状が出現し、医療機関を受診した患者数の割合